

Androidアプリ開発 勉強会の課題

@higaki.ryo

社内登壇

2023/05/14

Activityのライフサイクルを理解しよう

- ▶ この課題で身につくこと
 - ▶ Activityのライフサイクル
 - ▶ ログの見方
 - ▶ デバッグの仕方

Activityのライフサイクルを理解しよう

▶ 仕様

- ▶ Activityのライフサイクルのコールバックメソッドが実行されるたびに、debugText変数にコールバックメソッド名を追加して、画面に表示する
- ▶ リセットボタンでdebugTextを空にする
- ▶ 次へボタンで次のボタンに遷移する

▶ 動作確認用の動画

- ▶ <https://firebasestorage.googleapis.com/v0/b/flutter-template-7f030.appspot.com/o/screen-20230512-194644.mp4?alt=media&token=1fe5166c-ed5b-48d0-b4aa-8a38108cd091>

課題①

- ▶ Activityのライフサイクルのコールバックメソッドが実行されるたびに、debugText変数にコールバックメソッド名を追加して、画面に表示す

課題②

- ▶ リセットボタンをXMLレイアウトファイルに配置し、タップ時にdebugTextを空にする

課題③

- ▶ 次へボタンをXMLレイアウトファイルに配置し、MainActivityに遷移する

課題④

- ▶ MainActivityをリファクタリングしよう
 - ▶ コールバックメソッド内でdebugTextにコールバックメソッド名を追加し、TextViewに反映する メソッドを定義しよう

課題⑤

- ▶ デバッグログに出力してみよう
- ▶ ブレークポイントでデバッグしてみよう

課題⑥

- ▶ XMLレイアウトファイルの配置を綺麗にしよう

課題を解く順序

- ▶ 詰まったらこの先のスライドを見てね

課題①

- ▶ Activityのライフサイクルのコールバックメソッドが実行されるたびに、debugText変数にコールバックメソッド名を追加して、画面に表示する
 - ▶ ① TextViewをXMLレイアウトファイルに追加する
 - ▶ ② XMLレイアウトファイルをMainActivityにViewBindingする
 - ▶ ③ debugText変数を定義する
 - ▶ ③ MainActivityでコールバックメソッドをoverrideする
 - ▶ ④ コールバックメソッド内でdebugTextにコールバックメソッド名を追加し、TextViewに反映する

課題②

- ▶ リセットボタンをXMLレイアウトファイルに配置し、タップ時にdebugTextを空にする
 - ▶ ButtonをXMLレイアウトファイルに追加する
 - ▶ MainActivityでButtonをクリックイベントリスナーをセットし、イベントリスナー内でdebugTextを空にし、TextViewに反映する

Tips

- ▶ エディタウィンドウでファイルを開くと、プロジェクトツールウィンドウで開いたファイルが表示される方法

